

令和元年 9 月 「月 報」

1 はじめに

おやばと 8 月号に「日本商船隊の悲劇を繰り返さないために」と題して、桜林美佐氏が、「先の大戦で多くの海運関係者が殉職され、戦後海運業界と海自との関係はあまり良くなかったが、2009 年の海賊対処法の成立により、海自によるアデン湾での商船の護衛活動開始とともに雪解けが訪れた」との記事が掲載されています。7 月 28 日の呉港での第 3 4 次海賊対処水上部隊（護衛艦さざなみ）の出港を、日本船主協会が横断幕を掲げ見送っている姿は、この記事の内容を象徴するかのよう感慨深いものでした。



横断幕を掲げ見送る日本船主協会

2 防衛省・自衛隊の行動

(1) 令和元年富士総合火力演習

8 月 25 日（日）、岩屋防衛大臣初め来賓や一般公開の応募者等約 24,000 人が見守る中で、61 回目となる「令和元年富士総合火力演習」が、御殿場市の東富士演習場において、隊員約 2400 人、戦車・装甲車 80 両、砲 60 門、航空機 20 機が参加し、実弾約 35 トンを使用し行われました。

前段は、10 式戦車や機動戦闘車及び水陸両用車を含んだ「陸自主要装備品の紹介」、後段は、統合運用による「島嶼部における侵攻部隊制圧」のシナリオの下、重要な三段階である「部隊配置」「機動展開」「奪回」の作戦様相を取り入れた一連の流れを展示しました。



令和元年富士総合火力演習の様子

自衛隊は、昨年末に策定された防衛大綱に基づき、従来の陸海空に加え宇宙やサイバーなど新たな領域でも能力を発揮する

「領域横断作戦」能力の向上に努めています。これを反映して、後段の演習では、陸自の電子戦専門部隊「第 1 電子隊」が、ネットワーク電子戦システムを使って敵の電波の情報収集や敵の通信妨害の様子を紹介

しました。更に今年制式採用された 19 式自走 155 ミリりゅう弾砲が初披露されました。

(2) 令和 2 年度概算要求

防衛省は、8 月 30 日（金）、史上最高となる約 5 兆 3 千億円となる令和 2 年度概算要求を行いました。令和 2 年度は防衛大綱の 2 年目で、防衛省は、「真に実効的な防衛力として、多次元統合防衛力の構築に向け、防衛力整備を着実に実施する」

としています。主な内容は次のとおりです。（細部は防衛省 HP 参照）

ア 宇宙・サイバー・電磁波の領域における能力の獲得として、①わが国の宇宙利用の優位を確保するため、空自に「宇宙作戦隊（仮称）」を、陸自に「サイバー防護隊（仮称）」を新編、②電磁波領域における作戦能力を強化するため、陸自に「新たな電子戦部隊」を新編、海自の「情報業務群」を「艦隊情報群（仮称）」に改編する。

イ 従来の領域における能力の獲得として、①多様な任務への対応能力向上と船体のコンパクト化を両立させた護衛艦「※FFM」2隻の建造、②F-35Bの6機取得、護衛艦「いずも」のF-35B発着艦を可能とする改修、③無人偵察機グローバルホーク導入に伴う「臨時滞空型無人機航空隊（仮称）」の新編、④KC-46Aを主要装備とする空中給油・輸送部隊1個飛行隊の新編、⑤F2戦闘機の後継となる将来戦闘機について、国際協力を視野にわが国主導での開発に着手する（事項要求）。

ウ 人的基盤の強化として、採用広報用動画の作成、女性隊員の勤務環境の整備、及び働き方改革のための環境整備を行う。

エ 自衛官674人、事務官133人の人員増加を要求。

※FFMとは新型護衛艦の呼称で、艦種記号はフリゲートを表す「FF」に多目的と機雷の頭文字の「M」を合わせた「FFM」が通称。

3. 家族会の活動

(1) 第34次派遣海賊対処行動水上部隊への激励

福谷広島県会長は、7月25日(金)、第34次派遣海賊対処行動水上部隊（護衛艦「さざなみ」艦長石川将司2等海佐）に対する本会及び広島県家族会からの激励をするとともに、28日（日）の呉基地からの出港を会員とともに見送りを行いました。



家族会の幟を立てて見送り



岸壁を離れる「さざなみ」

(2) 宮城県内の隊員家族支援への協力に関する協定締結

鎌田宮城県会長は、7月22日（月）、仙台駐屯のトモダチ館において陸自仙台・船岡・多賀城・霞目の各駐屯地及び空自松島基地並びに宮城県隊友会（高橋会長）及び宮城地本との間において「宮城県内の隊員家族の支援に対する協力に関する協

定」を締結しました。今次協定は、平成 29 年に締結された陸自と家族会及び隊友会との協定に加え、新たに空自松島基地が加入するとともに、隊員家族の安否確認の他に「隊員家族の支援に必要と思われる事項（生活支援等）」を追加したものです。本協定を通してよりきめ細かい家族支援の実現を期待します。



協定締結時の集合写真

(3) 県家族会活動スナップ

募 集 支 援



宮城県 栗駒地区家族会
家族支援（被支援家族との顔合わせ）



富山県 射水市家族会
百里基地研修



福岡県 福岡地区協議会
千歳基地航空祭研修



栃木県家族会 女性部
海自下関基地隊研修



道南家族会 七飯町地区家族会



大分県 鶴崎地区家族会